放射線科

1. 概要

平成25年1月には石原部長、館医長、太田医員の3人でしたが、4月に人事異動があり、平成25年12月 には石原、高田副部長、太田の3人で診療を行っています。

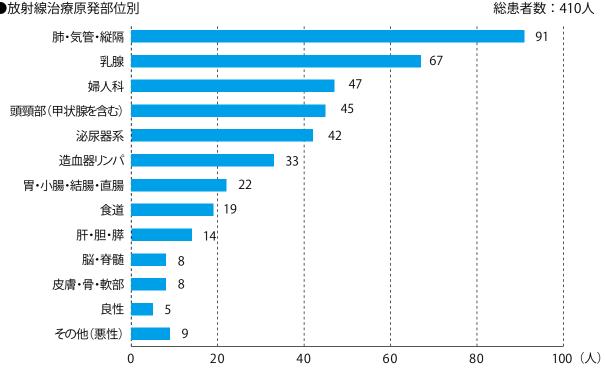
この1年間の業務実績は、読影が26720件(CT 18895件、MRI 6658件、アイソトープ 1167件)、この うち病診連携室経由の検査はCT 401件、MRI 348件、アイソトープ 33件でした。その他、血管造影・ IVR 90件、甲状腺機能亢進症のヨード内用療法5件、骨転移へのストロンチウム治療6件、放射線治療 の新患410件でした。

新規の画像診断装置としては、平成25年3月からMRI(3T)が稼働しました。12月からは新規64列CTが 稼働するとともに、移設により3番CTが64列化しています。

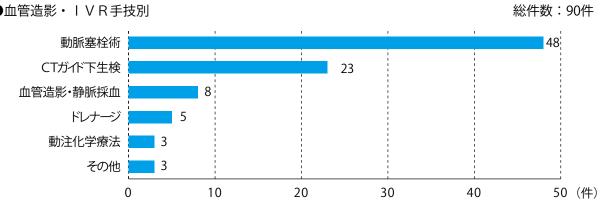
アイソトープ検査の注射の大部分を画像検査室の看護師にお願いすることができ、感謝しております。 平成26年以降に向けての活動としては、放射線治療装置の更新・増設やPET/CT、SPECT/CT導入 の準備を行いました。

(部長 石原 俊一)

●放射線治療原発部位別



●血管造影・IVR手技別



研究会発表 (医局)

<放射線科>

※丸数字は共同研究者を示す

No.	演 題 名	発表者及び 共同研究者	学会·研究会名	発表年月日
1	膀胱子宮内膜症の 1 例	高田章	第98回名古屋レントゲンカンファ ランス	2013/12/14

座長・司会 (医局)

<放射線科>

No.	演 題 名	座長名	学会·研究会名	発表年月日
1	治療 セッション 骨盤・生殖器	石原 俊一	日本医学放射線学会 第153回 中部地方会	2013/2/3

講 演(医局)

<放射線科>

※丸数字は共同講演者を示す

No.	演 題 名	演者名	学会•研究会名	年月日
1	生存率に影響を与える因子	石原 俊一	豊橋内科医会研修会	2013/3/28